るは備面體

理想國家實現に

邁進を希望す

旭田全權大使の聲明

しと家國立獨よ愈國洲滿

ふ歴史的調印終る 滿洲國外交部階下大廣間に於いて 部撤廢

信殿で本府各局

電配性五ヶ年

に想伝されて

日に催す

股旅小說傑作選

ジグの五大特輯

の祝宴

三日目の 行航を が渡る ないかられたという はかられたという はかられたという に姓 内の環境 山神に 中後有名な海女

植田大使並に張外交相間

事業施設振興策

道知事會議諮問事項

時計を直す日

の體面ばかりで一個個調」の日 際割を終へて、 加えたければな

次から次へと色 待つてある



五十銭翳が日本雄綜會講談社の一大野賞を記山積の二大懸賞もあり 打明話珍談浴縮足浴







讀切小說特選集



ト澤上代遣

定す。

min: 家庭娛樂園

・五分「ひかり」 ・五分「ひかり」 ・五分人城朝鮮ホーカ分人城朝鮮ホーカラ人城朝鮮ホールの流形神宗神宗の流天 ・一本の一いかり」

は他都壁の側係とは他都壁の側係の側の側がは他都壁の側が低流と

体がなる激光を

孫 羅邦

+

中村選手同件挨心中校長一同校出

ンピタク選手)

手間伴接要のたけ政市氏▲観玉

時官域徴更上 関京で翻催され 関京で翻催され

玄黄

そして確かず

朝: { 小日休載 八がある

飛貨所事務宜を常職器座の器師に なつた、旅送層では本府と避り、 一

一
平
易
に
放
这
する
こ
と
に
内
定
し
た

職方針やその他有益な事柄を極く
一種質がマイクに向つて總質析の施 た結果、時間の許す限り各局の事 同し、九日の定例局長曹淑に誑つ

全鮮憲兵隊長會議

憲兵隊司令部で開催

光するなど疑しい事似だが目下殿ものと戦つた、士五蔵の妙年が経

公時から九時までの間に**総死**した 見、御路書で接視の結果、同夜 にタオル二枚で首を縊りぶら下つ

の遺割を持つてゐたバスガールへ

職盗に乗り出した、第一日は特に

て、無駄振除の實践見行の良智原

たつてゐるのを家人が

を選挙のだ……中略……君が京とつた揚句 今は疲れ きつて死の姿を求めて崩禍の果までさま

の姿を求めて演洲の果までさま。著手よ、お削はどこにある、君

けふ時の記念日、六月十日を第 日とする総信局の無駄飛除週間は

無駄排除週間

指名手配中の

金庫泥棒捕はる

金圏蔵欠院長鶴融の中心開選であ、緊張側に正午桝座、午後一時期間「鎧、午後等岸半より宇宙最低(今近野東の電信観路を基本とした「各職長より専内状況を思告すると、井田政務機能代理)の午覧線に臨時から京城観天院長鶴融は、十日午期九。ころあつた、十一日は午前九時半 み幾質淵示のメも思議院に入り散時から京城観天院長鶴融の中心開選であ「緊張側に正午桝座、午後一時期間「鎧、午後等岸半より宇宙最低(今近の東京の電信観路の中心開選であ」緊張側に正午桝座、午後一時期間「鎧、午後等岸半より宇宙最低(今近の東京の東京

四大門署員の手に

一敗逃走した個人が現れてから、京

金谷咸與、石田蜀南

に間を設け、婦人や家庭にある人 Mに亘つて毎週二、四四宛午後二 時から三十分間、新に常殿聯座の

|| 城放波局では来る廿日頃から長 || 招聘することになり、本所でも戦 | 戯に機器された

(高度は機装した犯人李領度)

集内整理としてお一人五銭づらいたときます

とき一十四日午後一時から」ところ「府民館

旭社(**)が九日夜、自乳の臓の釘| 変数を | 校2]年生腹域・中に

文島等曹通學一署で調べた結果自動車運動手で優 一輪方止宿、徽一庭見、手當したが生命危馬、釧路

こんど開く京日こども大會はおなじみの太田一ご先生の担当くて爲になる童語『キシ・ショキ』や顧育、こども會員出演の『舞踊』それに朝鮮ホテル書家形の方々の『菩樂』や面白い『浸流・1キ映画』を加くた「私代づくめの會です

呆城放送局の試み

常識講座放送

4所の

たダフシュ、行社、富山、青油 の知節離スタリアがダツシュまして鈴木、佐々木、谷口、矢澤 して鈴木、佐々木、谷口、矢澤

観象の眼は選手 | 「走れ堂々力の喰り、跳べと雄々|| | | | | | |

く地巓を蹴りて」これこそ々ス

何なる際に誘はれてか騒死の惨劇。悲劇類り

夏の巷に自む頭

觙文二年生

手拭で首つり

〇〇の四田街

京城建湖町一 | 旅館正福中の江原道洪川郡九三龍

君("三)が突如服弾舌関中を家人が

内の一隅からドッと拍手の彼が「宿へ引揚げた 例の一隅からドッと拍手の彼が「宿へ引揚げた」 一種の選手が投げる権が「神色選手が投げる権が」は19日末のプリー議論できる

りばらしいプログラムで飾る

京日乙ども大會

は難いランニングの後至を撮つ てラヤンプの練習、ボーを三米 位に上めて見事なフォームをみ せた能能離すけよ位正規の練習 を始める、大島主席を中心に原 田・田恵『戸上、古田の諸選手が 田・田恵『戸上、古田の諸選手が

宮甕、障碍の二井架らの 砲丸、岨麓の練習、短距 神田へクドコーチに指導

いきしょうしょくしょくしょく

き練習ぶり

無事故の

腕に、脚に、溢れるその元氣

各隊討抗战退大曹を開催の晋で

敦泉辺り人の寂寞を受け記呼を浴午後三時州分京城縣趣のぞみで多

と同単して伯林に向つたした、願る元派で十日韓上選手敷 ピック大宮に行く途中、九日入城

関西即席料理う投れ

即費点標市の製作即数層は、三年

調味料

ン清凉飲料水

景品當籤發表

キリンタンサントロンキリンレ モ ン

金澤市の

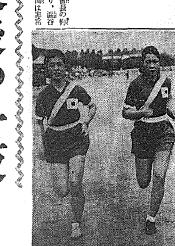
物產即賣會 あすから三越で

で五日間、三越四階ホールで開 りの氷部で、十一日から十五日 館に歸り、こゝで準備萬暗備へ、

参謀本部陸地測量部發行 ^調 为一地 圖 軍隊教科書 外 地 圖 軍隊教科書

京城驛頭歓呼を浴びて 吾等の選上

・ 大門士三名のオリンピック隆上 | 既轄における朝鮮確認王伽の破滅 は萬國政を交錯、スポーツ開旅者。十分に真る歌館の探遊あり、進谷た阿士三名のオリンピック隆上 | 既轄における朝鮮確認王伽の破滅 は萬國政を交錯、スポーツ開旅者。十分に真る歌館の探遊あり、進谷改善の地域の足別らしを行 | 報は,同行初蔵と共に正平京城府 | 館に翼んだ、三階中肺穴の剪場に | 献合唱の後、高水館前編館長の校 府民舘の激勵會を了へて



上時刻を早めて十月午町十時五十 の第計師歴歩兵隊除隊兵のうる、 原後の除膝兵として故郷に錦を飾一二 島守師の重任を果し、二期人管 | 今年から機関的を大、中、 大任を果して 除隊兵故里

国、御所落維技生度、郑土元县、柯翁品、桐水鉢、森、蛟绶島所有部。、桐水鉢、森、蛟绶島所是祖、泽政、羽二重、

IJ

Ľ

城大山兵部 長城大山部

門和里に随着する不便を避けて第一場合は、金色牌を授製することに 山口附近に岡郷する五十名は、夜一區は卅萬キロを無事故で走行した 田除院兵は午後三時二分、大郎 ベは午後十一時三分館山郷列戦で 開には職友その他の見迹り盛ん (分配山麓列車で一足元に出館、 あつた、なは平壌、祖山の除除 中機綱延は白五十萬キロ、小機綱

感して同部長を鮮したので新に高

IJ

賣店中御最寄りの當店より御引替下 で弊支店又は全鮮各地特約店又は販 の方は本年七月一日より同月末日ま した就ては當籤番號の景品券御所持 正抽籤の結果左記の番號が當籤しま 本日當地本町署警察官御立會の上嚴 弊社製造各種清凉飲料の景品當籤は 豫而特賣發表致して居りました

さいませ

昭和十一年六月一日



中學生の縊死、運轉手の服毒 んで家を出たので女があとを追い 甚るのもきかず男が飛び込んだの 男は『自殺するから』と叫

京城地方「今路」時

全計野便局所は勿論、本局を中心



番

Ŧî.

等

45

182

444 943

(四 拾等

23 121

92

217

250

319

323

476

518 460 957

號

 $\widehat{\mathbf{h}}$

552

627109

825

828 257

903 269

937 309 433

等 圎

殘

ij

全

部

當

(五拾寶)

77 235

各

組

≃

*

共

通

支城京社會式株ルー

地番〇五目丁四通門大南府城京

籖

(武拾圓) 参告的

284 404

315

565

864

門老松 品質好報 本濱蚊 所志賀 林格若葉



うぐその後を追ってまた女が飛び 女も後を追ふ

證據物件を多數押收

國境方面の情勢と数兵警祭の重要きつづき滋瀬朝鮮軍器線の鮮演器 即佐枝軍参謀長の訓示、廣示に引 の各隊長田路し、小磯軍前令官代 普天教本部手入れ

|る三日上¹³||京城三清町一〇五の

動館を者用し、すつかり學生に化物り手配中、学は延齢學門の動唆

なつて那人捜査の結果、龍仁都水

録画金良量電子衝撃(";)の独行と 題として起り、細路器では加眼に 城所内各暦店に金庫破壊事性が競

金軍を破滅し現立二百國を38一が十日朝その手配に位り西大門製一変的氏方の塀を乗り越えて侵一け、富局の追撃の手を逃れて居た

けさ早廰を期して

九日午後京城西大門町二丁目西 遺書持つて 若い運轉手 ら飛び込んだ卅級位の男があり、十月午前二時は京城渡征人道協か 漢江橋から 男が飛込む

水 無 原 液

同 晴嵐 | 111-00 | 1四・七0 対手組 二〇日 三〇日 10.YO Λ 1. Ł ・八〇 一九・三〇 横瀬 月 姫 本藤 初 音 ・代の 一九・三〇 横瀬 月 姫 本藤 初 音 ŏ 00.00 111-110 X .00 五十七四 本版薄雪 ***初花 同機蛋色上煎蛋色 (明鮮・廣州) 八十八後

(基发用末報-B来の来書) 解本日 **店商川西** 京

頭の藥

日の名の一方の登録をは、日の一方の表を入り、日本の ぬいめなしかや(鉛質)

帳(るょぎ)

(加年一十七百三) 年九縣永業創

単一 名 に大切な

四十五分急近波致英貴運告土英富此取締役臣藤治平殿六月九日午前十四

與業無盡 紫 會 计图解计算图像

華洋行

水!水

は

招 く―廣州水郷スケッチ

谷せれば申上部様またこれに鵬権 | ある、目下のところ人間が開席を | 翁にけ掘り扱いてゐる| | 鑑醒機三概をもつて申上に鄙諧を | 走まで出て来るので恐騰を来して | ため放機以外に逸なく、この猛!!!

・ 見えないので組得を呼び行ら腹道 短い ら脱を競ました少年は組扱の姿が

哀れ遂に挑脳な死を遂げた、後か

生徒そつちのけで

教員らいがみ合ふ

大喧嘩のはては告訴沙汰

半壊育光校の眺間

決行されるとになった、総置軍は「きから豹が出没し最近では部落附」 農家では番牛に関する飼料がない 隊の夕陸聯合大演習は來る二十七 【羅鹿】朱乙與、冠螳螂の離南上 | 受けるまでには至ってゐないが牛|

八日の二日間に亘つて離脱町道で|洞及び南岩洞温泉谷の山奥に昨年|

【平葉】歩兵七七朦朧と飛行六職

兩聯隊演習

立體戰

朱乙奥に豹

源通里まで辿りついたが既に日は近を彷徨しやらやく満州部北一面

中を要と少年は近に述って鉱川附

吾れて哲珠少年は連日の空腹で遂

放牧の牛を殺し

農家は恐慌を來す

三頭と商大三頭が咬殺されてをり

力なき足を引すって物乞ひに出版

けたが暗闇の中に道をさ迷ふうち

世國紙幣も一国なら同じ一国で日

も副洲国のものなら費らないと 一不鮮明の上、紙質も思くスカシ文 | 出來るだけ取扱はねやらにと出意

|新藝州||日前国境部時の製提部||二分の流通力を認めて來た國境人

交換されてのた菌別園派幣も次第一であるが、何分議問國紙幣になれ」に流石の繋げも話いてのた

新義州署も嚴戒を布告

偽紙幣の氾濫時代

うつかり氣を許せば贋物を握る

過減に耐水量放敗地に関係りに発 **各題規制一二○松本組使用勞働者**

体容山(三)は七日午町九時頃職員

」江殿道織殿郡生れ、

迷うた先の刑務所に繋がれた

慕ふ父と涙の對面

落ちて死亡

國境人を混亂させる

戦が滅ぜられるであらり

壁塗り失敗

|新殿町道は實験さながらの白が

際前に収容して目下院審中である。 年の最れな身の上に能く膨胀し有 の財面をなしたが渺郊田でも配外 は事實無根工業が高回長の惡事(新書刊)

腸が弱る

豫防に… 治療に …この錠剤を

ら夏は……

母親の不義 博夫に崇る

怒つた長男の暴行から 恥ぢた男投身自殺

病菌に侵され易くなりますが………

エピオス錠を見へますと、強力なデイ

放々府気の織りが遅くなり、健康 れがちとなります。

もの、食慾が進まな 春夏は食慾が衰へる

來ても食事が美味しく質けるものです。 タミンB想合館の作用で、食慾減退の時季が

|氏(*)は火婦の中に海州高晋を出 | 殿打張行を加へたところ、氣の料 北幸町茶園居屋銀工芸(き)の基金 | 七日茲天金用珠を散々開刊した上 町三九穀物路金用珠(**)と通じて | のを総見、この冒海州署(昭田た ら若い妾を聞ひ入り浸つてゐると の子供がありながら夫が敷年前か|したので家族器出で探し廻つた結 難観し態正では隠し切れぬ八ヶ月一ので同署では關係者を呼出して取 ころから何時しか知り合ひの南幸|水池に謝死艦となつて浮んである 広島 碧田の 長女楽を はじめ数人 | は面目ないとてその役行方を晦ま た臣男の呂等(言)=何れも假名=―一い金はこの不始末が世間に知れて 【海州】 姦犬の入水自設吳開…… | 善に相談すると独つた蛊善は法る

り、消化液の

分泌が減つて居る誑摟です。と言ふのは胃の働き

食物がもたれ気味で

て居るやうに感じる

の母重となったので削記長男の島。一調べ中 密輸者溺死事件

被害者に慰藉料も出し やつと圓滿に解決

大吉氏等の呼び踏結くその他数名「番問餐」はが呼びとめ取調べると同一事件は発に要義州設定主義の開起しています。 江上で滅ぜられた安東飛鯯監視館 て各議員から税務官吏の運用方法に關しては誠認率責定につい 嗣され議長福島會頭からこの間法に對する敗善襲望の意見が强 題については近く税務當局と打

及治験船の衝突による九名の衝光

體圓面解決を告げるとになったな 編集これに同意した、普通江南 出設、咸南北、驅津港主でを視視察派行は議員十名位、廿日頃 修促進方要望の二件は平壌の抗酸の部航し得るやうこれが 先で荷役するため同地點まで供 落處を促がすことにすべ との要談會を催して護師を一 出するととなった。又北鮮地 から理由書を具して随信書を制 楽砂選のため緊急を要すべ し敗善すべきところは然るべく

してかくる不能事情を二度と顧認 **對しては充分整出を與へ今後協** は直撃犯部としては密輸者の非に

ござるやら嚴重取締るとになった 半壤商議總會

朝鮮商議提出 諸案件を審議

祭すること」なり、 同三時散會

雀腸 結果

素が酸生し、それが 助管内の健盗から海 便通が不整になると 血液中に流れ込み、 頭が重くなつ

誘發しますが 安眠できなかつたり或は浮腫や皮膚炎

盟め、自然に生理的な健康便通を得させ場内便識によらずとも、エピオス髪で勝の働きを便識によらずとも、エピオス髪で勝の働きを をいつも清浄にして置くことができます。

こその原因を矯正すべきですが …… 《痩せ』や脚氣の原因となるものですが **無胃勝病、温食温飲の受に實用されます。物の消化運動を早めます。特に消化不良、憾物の消化運動を早めます。特に消化不良、憾** を撕つても充分に吸胃腸が弱ると滋養物 收されず、血や肉に

春夏は荣養障害に因る病氣が増加し 同化されません。と

合位、製品で、脚氣での他の春夏季の景楽隊会に吸收されるやう相助するゲイタミンB旗会に吸收されるやう相助するゲイタミンB旗 歌の鎌防と治療に好適です。

月部三十回もからる 城からセパートを移 枚三百圓も出して京 支脳の山名君昨年大 ◆……【業】預追 人して飼育これ究め

職業十一般につき逐峰廻越し態度 六日開かるべき朝鮮商融船曾提出 一時半から談政器僧を聞き來る十 【平振】商工資施所では九日午後 …そこで彼氏の一家営を拜借

セーラー氏は八日上陸している機 世界に行政協分の出海総令を纏し船高世丸(三、〇〇〇間)の飛祖 に及んだので歌鵬では密値けず高 【は南浦】目下統治中の日下部で一つたが憤慨した巡視は九日類報告 セーラー氏のご同伴が祟り 萬世丸に出港命令 |を動かすといる結形は見 語風し

野な西徴よりは徐稈利題の五十個として年産六百

一回で十二頭産むとすると

釜山の農民デー

られたものと推測されてゐる

かってしまければならないとあせ。り持つてある漢語関語的を設け出。ひその解達、第二三八列眼に刺ね図の並ほこの際一目も早く品切と、つくつて緊急疾患に出かけ思ひ切。といび眼離離の市員で弾か部はら 三人組眞鍮泥

態々對岸までお買物

想や商店でお買切をする敷稿で図 | にその社がは解く関席人を前駆し | 通行人が趣味取調べの結果、平北州部湾界にショックを奥へ殊に市 | 構築の崩消機群は取扱はぬやう | まみれにして虫の息の朝鮮人男を 盛んに市場に姿を現ぼしてゐると一覧造形他の記録風を滅じてゐる もやん逆は自分の持つてゐる議部 | て何のロ・「中はわざ~~資物を | 織山部屋面原規側七三號家林(こ) 圏戦第一を中心として今を織りに「色で顔ひますといった解釈と戦略の場所といった。 いった のは 是非日本 紙幣の 戦略 選頭側関連的の横行は途に対義しるものと見られてある、殊に新義し市、単数健闘の総路上に顕鄙を加 もすれば、開門國の金は新製州

財布から満洲紙幣追ひ出しに

百萬圓の偽造團

楚山憲兵隊員自動車で追撃

味三名悉く就縛

は一昨年趙信聖女史の熱心な努力 間に不平が爆酸し一部の不平敷員 ある程度まで安定を得てあるが最 か結束して型核張つ取り運動を起 近数型の更近 生徒四自命名に達し學校の基礎も *| | 昨年||趙信男女史の繋心な努力| に雇主側でも憲意を示したので第| 仁川起露発戦静中の神台洪氏をは「纏破折線を贈いで通年類」 防西馬東里仏立音光學校| 第三の要求は何れ事然設すること| を狙つて鑑通師をなすもの着く現「駒町を長さ阿尺棚」 より認定されたもので現在で型。最も即夜十時間遺解決し型第一齊。じめに跨邑内の観道薬河倫源、相「戸口調」のため巡回中の羅南協交。一昨年趙信男女史の総心た第カ」に雇主側でも遊点を示したので事。「川原砂冷層戦権中の河自洪氏をは「總板折線を捌いて通る少年を折頼 施郷に端を渡し教師 に助かに武装した

後釜爭奪戰 巨濟面長の

都當局の態度を出海してある

一の中から右継板折楽を盗み出し ンキ職機島頂三郎方に使人し質印

動する不法行馬の嚴重なる抗議と 及新設州署の南州建棚史の越境に 大融されてゐたが、邓北道警察部 となり田々しき社館問題として重

進に落ちつくか算忠されず一般は「して」といひ前日趣強局町八九ペの自愿他感迹動があり、目下の處「人は生駒町八九馬騒奏の五男恵永

のるために投業も出来ない状態で 質量では敬音界の問題だけに断る の對立して障害な名派をはらんで 協議の告訴事件まで惹起し削者 たゝめに設立者側と大喧嘩が起

合は限校を命ずる肚で成行を生命 白系露人が乗つた 奇怪なヨット

東薬沖に現はれ給水で停船

時節柄その筋重視

物画、サバリ製造職人の名下リオ一碗京城へ向ふ登定 ソバ屋の雇人 ストライキ 川里神合二船越不明の小型越躺越一鷹がある湾「空中」ル日末明東家部日光面伊一つた、旅費は自郷中食は辣宮の華「宮内少佐を迎へて午後六時から公

【楊山】四日步兵第七十九城皖南 | 〈午後零時終了

規山の簡陽點呼

によって能医斯呼を連行、成器よ

削八時半から繋景器構内で同少佐一

雇主側要求を認め 其筋の仲裁で解決 約三噸、長さ三十尺プリールウス調べ中であるが、この怪ヨットは 例軍大舰した當局では直に釜山水 を備へたヨットが現れたので時節 客の整備船を採掘に急配させ取

と耐してゐるが怪しい點があるの 定であったが鉛水のため停船した て東海岸に沿ひ神幌海峡へ出る歌 一日上海を出帆、朝鮮度治学を記

等人が飛込み遊覧の目的で五月世

船長キシトリ外五名の白系 女人船を動かす

船属世丸(三、〇〇〇間)の窓組

忠州簡閔點呼(嘉州)

春第二回目が七頭生れ、それり

大日本麥酒株式會社 田道田 | | 漫 | 五 | 五 | 元 | 兵 | 三 | 兵 | 三 | 三

粉末もあり 四・六〇

|願さらに見えるので、一寸考へ **脱始に篩つたといふ除子だ**

なか!

しよささうですが、こ

料ですけれど、やがてきつと脳が

らってチックセール」を始めまし

森水型品頭鮮脱疫曽世では九日か

九日から始めました

森永のマヂ ツクセール

◇/浴衣をお召しになる時は、浴衣だからを纏く扱ふと、さんでもない咄さを飼じます浴 簡 で

◇<

旗真のやうな若い と辞に者こなして下さ

力は、浴衣はあまりえ

識は必ずやめていただ

69,4

夏月漱石の『我輩は猫である』

液の分泌を与めない食物

状だけを一分止める化學製剤と

云へは、間液の分泌機能が調整さ その作用は胃酸過多能について 常に置いのであります。 れて銀過ぎた酸が自然に正常に低

速刻御下命の程をノ

一枚宛洩れなく進星

他一般の冒脂病に及ぼす効果は非

賣特仕奉大

附品景家用愛御

ガ實ラ用ス向

小皿

二合瓶一本御買上毎に イカリソース **今期間中**

うないとます。 神経をなるの

病量/設備有 專

電話光化門(3)公次位置

寎

曹

Ø

用

は 有

た胸がやけたりしますと、
ることが肝要さあります。
、軟らかい肝薬、硬い魚液

胃壁の細胞に働きかけて異常に亢

まずし、また間

全然性質を異にし

2,25 度 2,125度 2,29尺

いたり、草 圏 や表 付き

から、組がよろしいでせ 経動に似つからません

發育標準表(10)(昭和4年•東京帝大小兒科講)

間に息害しいやうな感 を合けせ、帯もあまり んを扱かぬやうすッき と頭にまつはるやらに 父お太政も眠く、帶

丁供達の 影響があるか

來足の問題

はみして、アップリケにしてクロ

一つ片脚に取りつけてマッチを

まりナプキンには間じ模様の物を

で我々が食べ過ぎたり、過を無暗

と』といふのがこの薬であります

心製用菌から辿られた新しい

は でれて健全な組織 となります。 となります。

脱過多症という病気の起る原因

消化能力にも關係する

は脳のやらに、少し難つた緒など 像様として取りつけるのです スなり、ハンカチなりに、同じ

一髪り囲れでこしらへ、アップ一つて見ても、

苦しがりしかもその苦痛はずつと

困る汗と垢 新一洗濯術のコツ

あるかわからなくさへなって、ど

水分が蒸離してしまつて、

に置の痛む様なことがあり をから口に出てきたり、至 い胸がやけたり、酸つばい

壁立、アメリカのチャー

を興へてやらればなりませんだ。そして足を支へるに十分 夏の一京日コドモ會を開きます 存着を捨て、

城四

府日

民日

時

映畵……舞踊……童話

西戦過多能なる病気が生じるのど

過ぎる問題がついてしまひ、

機構版の間に質問過多症が多

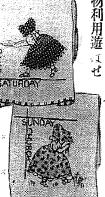
氣

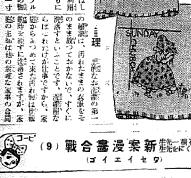
ると、胃は消化するのに必要

鹽酸の成分を多く分

原因で起る

お部屋の装飾 廢物利用遊



































す。此の徹には、くろかび、しろ 日を迎ると、対題では敵に見えま

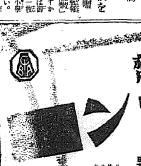




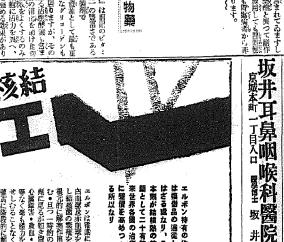
胃酸過多症 20 年來惱んだ で

新聞の『疑郷わかもと』の断告

校へ寄贈







疲勞を防ぎ、精力を増進させる生

物藥

エルボン特有の作用 は塩煙品の適逆し即 ・本世界各圏の治療界 に壁價を高めつゝあ の所以なり、あ

經濟統

坂井耳鼻咽喉科醫院

利に見るが如きりに 根元的に解熱で用や増 根元的に解熱で用や増 根元的に解熱で用や増 が、且つ一時的の解熱 が、見つ一時的の解熱 野なく巻も借力を消耗を確定さら、

日本學術部より郵星ーゼル化學工業會試所 三和ビル 機画パ 関 三和ビル 機画パ

市小商新*岛居•河头南店,特劳店。 等京旅馆 电过度阻 英東南部 电阻阻 英果帽

White the same of the same of

アンドロスチン 男性ボルモン(輪景法計画)

▲體力•精力•精神力の場強と早老防止▼

力强

議員がはつきりしません (無) 6二一と切つて行かなく

對局者の言葉

郎

信がホームグラウンドを持つたと

と並べて投手庫の蘇肚を示し、今垣投手をはじめ、東、清水、山中

來る十八日から朝日座公演

場

本社後援一初の

お目見得

から生れて来るものであつて、遊

鐵道チーム

人蕃としてはそれを築く女房役にんせん急遣(?)の事でもあり妻 全に強銀の建打を押へたが、

(全) (鮮) (庭 (珠

(選

(手)

中央豫選申込明日締切

國族社

は残念だつた。身體も充分にあれ

役者足らずの結果に終つて居た事。ことろ様元天吞電子の一人舞盛で

脚の常が計は、ホームグラウンド チームワークの凝脱などといふ野 春の雷、業野球リーク 一心でで直標の楽曲を味はふ日 有望な松元天吞童子 安田義

操り人形一座の京城公園はもちろ

映圖檢閱日報 (八日)

羽郎・中村長・魔光明ンド 勤王飛脚

皇國大海軍

一世となり、結城糸城三、結城

出來てゐないから、不用意なやう 好きな事は好き、けれどもまだ自 、怖いやった気が、ます

の前の「白衣の住人」なんかは

にその対力にあり!

1935年前出版本1大

クツピンリオの拝参宮神

二郎の決勝城大型京城関現野湖龍全野大學報門學校練盟主能、第一 (4朝) 富田、橋口(疊)三氏部、八日午後四時から京城球場で佐

> 坂大 000005000 5 であつた、閉戦六時卅一分 際将这 404000200

> > 電黄極P 至命 O 岩町東上

医原は説初から宮田の球を打つ 雑種一敵失空四點を繋げ、 で断半既に勝敗を狭した、城穴 で断半既に勝敗を狭した。城穴 は穴回初めて半できずの點を繋げ 上で五點を返したが、再びマウ とて五點を返したが、再びマウンドに関すのな形に関すられて また十型五で被那に関すられて **愛堪先攻で開始された**

金澤市の名産品たる九谷焼、

漆器類、

食料品等數多取揃へて…、加賀象眼、花瓶

城 京

夏の室内装飾品 ◆ 十二日より… 十七日まで

タス氣人 ばへ訪を

(下)巻の子かた江入

日より十五日まで

四階ホールにて

オールスターキャスト 会議

若草映画劇場 歌画劇場

ち

董中

錫市電

大久保彦左衛門 監督選并良平

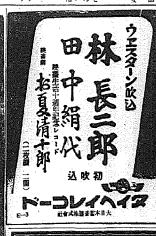
自活東京都特作WE

第一回第二回第二

試驗地獄

島津保次郎作品 松介大船復彫所第一回作品 松介大船復彫所第一回作品

コ本嘉次郎監督 一滋養豊富なトマトの調味料」 材料理 和食の洋食凡のる御料理に カゴメ・ソース水舗 愛知トマト製造株式食社 かけて美味しく召上れ!!







雞冠蚊香の棒形も渦卷も 專資特許





測設必至 需要量の約二 財産税とは? 要に此の税制委員会の眼目點へ、馬場蔵相 議論は解消す 對立飽和點に近く双方疲る 京城は廢止に炭 統制法の洋灰界適用問題 六阪組織擴充の爲 史に日清製粉 水登浦には進 保險制度實現 新鐘高 5131 5132_大 5133_原 5135 5136 4763 第

專務取締役

T

太郎 雄

が少念で開発者に

○第四目作品成績大職技會 ○第四目作品成績大職技會 ○第四目作品成績大職技會

商業登記公告

識開城支廳

商業登記公告

泉城地方法院

郭江

一的来来登記人公上 原道三依リ共ノ社債獲額ヲ左ノ 原道三依リ共ノ社債獲額ヲ左ノ 原道三依リ共ノ社債獲額ヲ左ノ の第一依別人権人国権債産額

●學年別デ兒童ノ心理過程

ニピツタリ即シテキマス

闘性ノ陶冶ニ智意シテヰ附録!以テ知能ノ啓殺トを職物ノ嚴選・教育的ノ大

發

行

極土 裝 等 属四 集入

这 料 十 錢

業登記公告 全州地方法院



テリ 専用 治者 幕見 人村現職権 介之三川 。人 田 市 田丁 通平太保城京 計戦日城 生 社会長 市村市

第八拾八回並做釋領金拾依り其ノ社債務額ヲ左ノ **建筑女州支廳** 登記公告

◇老四出づ(飛ば鉄)を一(深は鉄)を二(飛ば鉄)を二(飛ば鉄)

慰鮮 通信 趾 內 朝 訓 鮮語會話

定語文級字法を組織したものである定置一圏医る弱能器をわかり易く初步一般的知識を習得せ 题 唇 京 城 七 六 八 c

斯內 界鮮 所 校 朝 鮮 語 調 本 等 海 唯專 の関係であった。 日本の一番のでは、一番のでは、一番のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは 日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは 武我

一門 の家 指諸 導氏 戲製 關筆 (見本進品)

特 斯界権威ノ責任執筆デス強室」ハ東西四高師並ニ

と物人の徳尊に眞 書る知を學教き深

編牌柜川出張所 お信用 なデックセ CO H

時間本郷和台灣田県では、 新田川和治学工作の名字には、 第一日に開催では、 第一日に開催では、 第一日に開催では、 第一日に開催では、 第一日に開催では、 第一日に開催できる。 第一日に関係できる。 第一日に関係で 第一日に関係で 第一日に関係で 第一日に関係で 第一日に関係で 第一日に 第一日に 第一日に 第一日に 第一日に 第一日に

嫡豒遂安出張所

種別出張所

鑑順川出張所

胍滩 刺 戟 母から愛見への を 鹼。 い 荒。 て が



太舗 東京・兩國 0 九 見 屋

保

T

をこめた

物。

です

西南の全空軍に

動準備分下る

れが貫徹をはからんとするもので、木を採出し窓大な兵力を配崩しこ

火側が西南に封する不當前肢な要

し南機當局の比解は「何れも中

た人民の意思に基いで行はねばハ、政府の仕事は法律に支見され

作戰計畫

米共和黨大會

市的鮮央等且下のところ全然问题。ものと見られる「世代学の日本のでの「一年の日本のでのでのでは、「一年の日本代表ので、「一年の日本代表ので、「一年の日本代表の日本代表の日本代表の日本代表の日本代表の日本代表

厳と内外に関する欺瞞師に作に過し、平家印飛行墨に杭州より中央軍金館召集等は全く西州に到するでして、あり九日午後に暗までに渡近の登場を建立した今日二中一大ら、フトォし、丘ノ・正さり、近月では、「一年の

がら一方において聞々軍隊を南下 を防止するため極力否定を置けな

制裁が撤回されずば

獨伊同盟締結

長老スタイワ上院議員起ち

フランス新戦府の原向を打珍したを訪問、エチオピア問題に関する

それは初耳だり

と、獨外務省は驚く

9月19第二、一四一四(一五、三天九回增) (一五、三天九回增)

(Association for the Prevention of Taking

Elevator)

元程 ワシント

大阪市西岡本田三大阪市西岡本田三

-の中での脱斬研 APTHE Fンの幣年連は▲ 理なることに気の

煖房、給水用品

藤花*

使チェルッチ氏は本國政府の勘令

を組合してランスとその傘下の語 フランス、イタリー間のリー、オーストリヤ、ボーランド を形成するかも知れない

な任第一の一般層計議入出沿即正

土地呼戦部賦選事業決定の件

の映土の困却振りは正に漫場的

きものがあつた

のがあり▲殊に

駐佛伊太利大使明示

第二軍と共に部州的近の蘇波(概の『新成院』を経緯は諸国と宜いの前側に第3「副建立保証) 言して左の如く違べた。 これには、その原門隊は、第二軍と共に衛州的近の蘇波(概の『新成院』を経緯なるまでに、第二軍と共に衛州的近の蘇波(概の『新成院』を経緯なるまでに、第二軍と共に衛州的近の蘇波(概の『新成院』を経緯なるまでに、第二軍を対している。

| 就スタイワ氏はルーズゼニルト駅| 類域の長毛オレゴン州関田上院駅

ドイツと同盟機能を結ぶ部門だと一方裁判所長、各億事正能に野出、 **新は線盤が刺激を徹壁しなければ「霞を開催した、各座部院長、各地「ベルリン九田同盟」イタリー政「日下藤庙中の計法長官を指等午経**

に配し斯ういふ説

扇印、※印

刊 六頁

行つた血ルーズ

ボックフ、継手

も此の館の趣旨

廣田首相午餐會

樞密院の希望條項

扱像算總額は質に一億六十萬山に達する創業とかれる全度のより「西風から」原間を実践する強度で、 収たのれ後の異なりを主度のこう上首英間から段五千萬田に源功、登上の地域の最近で、 取ります。

以來の記錄破り康算を出現する模樣であること扱讓算總額は實に一億六千萬四に達する創業

緩和のためにも相當大量の新語をするものと見られてゐる

た私舗買収案を修算と開催に提用する否である、なほ事輸は輸送額 自茂禄の倫理、茂山間を全通させ今年度最繁解散のため流産となっ

無であるがこのほか北虹問指言として三百萬間を追加豫原で指上、

局 ⊗自動車路線の模型、中央線関連に備へた車輛の大新造計畫的を行こめとして、馬山線度は「後継等、弾氷側を除く)消車協立は、「後継時で、弾氷側を除く)消車線側をはじめとして、馬山線度は(後継等・弾氷側を除く)消車線では、水砂油間の線型・車段(後継等・弾氷側を除り、車線を開きして、乗車段(水側、電池線側を除く)子は白鷺

対戦戦度の機多重要消息を負債化し半島縁道の革新的時代を對した 今年度一級四自三十萬間による責行追加凌算で中央線の新設はじぬ

鑑道局では引のメき明年度像質温度を含ぐことになったが、問題の 「途をたどる事業以経に関節した新史事業その他事業の擴充を行ふ」

運用上十分の注意を促す

)ミし來る七月一日よ/統日本六〇、 薗印四

【東京電話】 労問日接賣額代表よ 【ば労問、天城朝代表は九日エディ わが笠間代表歸朝

日から實施

総錬することになってゐるから事 会は近くブラジル大使館参事官に

蘭海運協定成立

昭和九年以來の交渉遂に實を結ぶ

七月

任組合相

首掲の女婿新聞電歌組チアノ伯に ル日内閣改造の結果新に外担に任 【ローマ九日同盟】 ムツソリー チアノ宣専相

爺されたチアノ伯は、二九三五年

果大佐として従年十一月三日アド

月イタリーの東州道他始るや草

組は職間隔時都費を削に内閣の 攻撃に當つては所謂挺身を軍隊

明年度取扱豫算總額は

億六千萬圓に達せ

黑字突進

歌を仰いだ後九日後内閣政造の駒 | 外相として新娘チアノ伯を追用し 國内陣營の量比をはかるに決定動 部政造を旅行、少胜人材を披掘一イタリー政府の外交空間の非治時程は顧問院時業費を単に戸落と「一致治史上空間の少肚外相である 新外相は年齢道か三十三、イタリ 提供的関聯々たる武脈を残した

運動してゐる八組の内、外棋、祖 | を書めたチアノ外棋は、東州運転>1 - - 首項は一九三五年一月以来 | 10、赤道蔵下の遠部に具さに幸越 出及び施民街の兼備を返き外码 | により施送エチオピア抗民地能量

的玩心到着

| 樹土時間泉石、行政院芸術介石は| 取絵を要求する旨明日なる意思表 少將は九日午後十一時上海總列車 | では、この理由の如何を開はず流 で開京に向った、同学將は十日年一日を主張するものに對しては賦予

| 色観の音曲の垂開す。管に配達||所代表相間響趣氏は帝國蛇||側の鑑言なるかの如く言明した蛇||乱ずらものと見られるされるに至つた||一倍側蛇所代表北側響趣氏は帝國蛇||側の鑑言なるかの如く言明した蛇||乱ずらものと見られるされるに至った。

瀬市は八日安廣東に迎した、右に 中央軍機々南下 生わばならぬ せわばならぬ せわばならぬ せわばならぬ せわばならぬ せわばならぬ せわばならぬ せわばならぬ からぬ は、利益と祖失の両方範が交離し も、 地方領有者に對する原原計画部要)としてゐない せわばならぬ せわばならぬ し 動するは事業を破果する

京城府會 十二日招集

断米では中々重 婦人が報合せた レヴエーター ± 木

-で界在) い良番 产 泰用级缺一式 ald 局送グロタカ及本見地生 嶋 遊斬田海市飯大 會商平太器

を悩まし来つた 幸ンチ、 7 * *

合名會社 屋 商 會

在學是官 空蜂進星

人域佐技軍参謀セを訪問大塚行精男氏(安第御私局長)十 中十一日午後二時(小野) (東) (東)

最時間は十二日午後三時から町

上になって

N修酸第二罐アムモン源品 の修敞第二罐アムモン連品

電解方 過マンガン 関野製薬所製 印光國

カ ノ セ ル 類 ゼラチン 類 ゼラチン

高级高级 光质 の層に

ルア用信 明点整備を大きない。 大阪市東區北久寶寺町一 均 間目物

卸

NM 一質 樂 器・ハーモニカ 嬰 置 一巻楽者に限り印度職品

十二日の観談で正式後定の上離台

夕刊後の市况

店 器

目丁四節橋本日溫南市販大 番三

ħ 樂 井 中

大阪銅器合資會賦 大阪市東區南本町四丁目

卸

(商報遊是郵祭四錢要)

日用家庭諸金物

祖事画に議出國 動內足 は文部省人り ネ

最良ノ品質ト最低ノ値段! #

地知事影響に伴

海連級粉とジ組代表パントーベン

法權撤廢に對する |顕に解決したが今後これが収機||り十日外野省に建した報告によれ||ト戦時エペート戦時を訪問。の勝えざの労力に依りこくに個||(男五戦击』)2指上封東南で記し、695年|||尹明代皇末リー

の間に往航日本六四・

見込みなり

商は依然をして繼載中なる官強調 は正たない、なほ右に剛し我が外質上日埃爾西は當分無關の見込み 意局は通路代表を引揚げても質

| 中の日集館画の即間を要求したが、社方の智能部を認改して海畔を|
| 2 中の日集館画の即間を要求したが、社方の智能部を認改して海畔を|
| 3 中の日集館画の即間を要求したが、社方の智能部を認改して海畔を|
| 4 中の日集館画の即間を要求したが、社方の智能部を認改して海畔を|
| 5 中の日集館画の即間を要求したが、社方の智能部を認改して海畔を|
| 5 中の日集館画の即間を要求したが、社方の智能部を表示して海野を|
| 5 中の日集館画の即間を要求したが、社方の智能部を表示して海野のと海中で海野の多のでは「海町画」と表示といる音楽を表示して海野の多のでは「海町画」と表示といる音楽を表示して海野の多のでは「神町画」と表示といる音楽を表示して海野の多のでは「神町画」と表示といる音楽を表示といる音楽を表示といる音楽を表示といる音楽を表示といる音楽を表示といる音楽を表示といる音楽を表示といる音楽を表示といる音楽を表示といる音楽を表示といる音楽を表示といる音楽を表示といる音楽を表示といる音楽を表示といる音楽を表示といる音楽を表示といる。 御管種以来都に見る服ひでこの盛趣の調取或が行はれた國都新京は 記を置ぐため各型校生徒一間は午

首都新京の祝賀

|田大使の経路で大瀬洲帝国英族 三唱し盛音裡に同大時散音した 有田張兩大臣

弱起三十三の

外務次官 スーヴィッチ

を から来子町一四 から来子町一四 のから来子町一四 の 九四番地一坪敷園 が 中 歌園 面) 九四番地一坪敷園 証明 2 / 一三〇番 / 一一〇 / 一一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一 / 一般間を基準す

家庭用諸金物 阪優良品商店環

可本广思川西州市大 店商木西

會

e.

+

する討画に終始し各國党政師に政における労働四十時間副深郷に賜

都直委員館及び本館議で極めて慎重に審議され五項目に 熱治及び希望を耐して基礎されたもので、うち主なる

マしも安富といへないが常局においてはい前四を付勤し する、先づ帝國行政警察の前級を察がうるが関きとは先 子移識を定めてあるが流洲國際解側が非領せぎるとは、 子の時間行政警察の前級を察がうるが関きとは先

小館よ近

諸工場續々復業す

て帝國臣民の生命財産を危険に殴すが如きことなから認測國内の治安末だ全きを得ざるが故に移民祈願に當

『何ら支障を來ささるやら十分注意すべし。その整数制度を整備せしめ治療が行政繁奏を流癒して

秋家成立以来能労年程に耐し九日。《リ各市明一手記制所の配道人も一されるに至った大脚家も新四額の時襲によって解。の総工度は一湾に繊柔を開始した| 内を初め合地の5個水がりは日の観』フランス深制の。原来《リは日の北部及び東部地方[継梁を打切り観

心胸院を有する貧糧難に係代御路滅の融も削減九回に亘っ日外発者から総改されたが本様物は日薗南國の認識に

のでは、 のでは、

天"(B) 先 美"(B) 无"(B) 先 公童"(B) 无 公童"(B) 无 公童"(B)

月科業營 赤寫眞用

監査のため十日平

大阪市西區立製組化通四丁目 葡語新町 六九五番 振器中座大阪二六四一

自了三则经强强加极大 **占商清野奥**蠶

確一部海殿の基本協定、

婚を奬める國 結婚費を貸付ける 希望に燃えて紫纖する「導く所以ではない。大彩鰕崎の野」の因由を担勢力の目標をはつきり「一家を興し、一村一部落を昌豪に「に立つもの」

獨逸の婚姻獎勵法

伊國の巧妙な宣傳

敷地所有者住所氏名

地域、地 集又 は 県域

様式第六號

(廃止)の理由

範囲数ノ割合

西國華面

ーチャム卿の指揮振り

構造設備の概要

見る讀む想ふ

イー・フェアハースト氏の機いた、英磁 材構麵

建築許可申請に變更のあつ

耳よりな婦人新商賣

失勁の物決の煽りを喰つて一ば「薪大時に起きねばならぬがど ニューヨークで大好評

国台いゴシップ作。宮本武蔵。をめぐる

氏治英川吉 者作

は一話題は「宮本武蔵」て特別つてゐる。 を一二人寄ればこの語だ。今や至日本の で短といはず讀書界といはず、男も女 も、二人寄ればこの語だ。今や至日本の は、一次ではいはれる大衆文學の領域に

和教: た。(宮原は大野氏) 中に一蹴してすつかり整蔵してこの抗議には困つたといよこと 中に一蹴してすつかり整蔵してしまひ、「これ」、「整路」を開入、既行した。(宮原は大野氏) 女房も女中も

出て行け!

「所うい、心臓が立実疾的文學が 関定現代社會小説に外ならぬの であり、又これこそ人生の書と であり、又これこそ人生の書と

インテリ 女性の鼻息

知恩院大僧都

驚くべき

武蔵の繪

11 第 4 数 インテクが無やが変形だちの、小説を一度も新 大窓文照の同原白光線 第 置 常に多っ。それをあかし、現代を開い、あまり歌戦するので 信に切いものだ。確はかりでな、方言を歌観」を歌瞰で だに見たが、戦の高階として来 だなぞと見る人は、現代が概に順都井川定優勝も、周園 なら見たが、戦の高階として来 だなぞと見る人は、現代が概にである。 だんで 係り傾起いので だっか。 係り傾起いので だっか。 係り傾起いので だっか。 解り傾起いので だっか。 解りが にっしょう がれてある前し、生まった。 がれてある前し、生まった。 がれてある前し、生まった。 がれてある前し、生まった。 がれてある前し、生まった。 がれてある前し、生まった。 がれてある前し、生まった。

大刀や、鳴の がれてある難しい関係や好きが 地域の一刀」といふのかう。 が、その行く、。。。。

| 「電子 | 「電

成爛無極著

吉川英治著

事

をあげる

東・名司 大日本雄辯會講談社刊行 發賣即日・初版賣切れ

の思小説は、夕刊の ので、この大学で、学 ので、この大学で、学 を対ったで、学 を対ったができた。 であべの説明 であると、 であるの説明 であるの説明 であるの説明 であるの説明 であるの説明

大地刷出來。臺灣三號 宮本武藏

慶北農道訓練所

「既近部地所は既報の如く、接勝の」を終つたので道學が謎では既領を大邱」関崎前知事の既土産であ 定、この穆黙地二千五百年の買収大邱」 山地神梁面信川河に設置と狭一銭の五く登記する部であるが開校一 すでに入所生選拔

く消しとめた戯弦は単盤が道路のとなり駆けつけた消砕蹊の事で漸取の後部が壊げてゐるので大騒ぎ

流れ出て道に捨てゝあつた煙草の 興料場所に止つたためガソリンが

金庫專門泥 大邱を荒し やつと就縛

> 山嶽で側の猷宮で代表者は早返こ げを受けて實現されるものと恰も

秋月土木課長の話

菩庭すべく観重観咒中である以下 るることとてこの好機能を逃せずを襲する關係上途に今日に至って なほ光分でないといふ克大な工数

農振陣營の擴充で

を 力の増大を市催先点が一図らしい 等の比向地は何れも増加となつた

和病患者は風々の飲法に迷はさ | 小便を採って見て、糸肘張の靴糸

藥の有効無効 は小便を見

靈南水利工事進捗

で かも去り、脚も止り、全体の目的を かも去り、脚も止り、全体の目的

兵軍、下降、名古軍、門司、長崎東京、敦賀、博多を除くほか大阪 **胎分を突破の職況を見せてゐる、**

緊要な構築と認めながらも何しる。 れが善處方を要望してゐるが道當

商店街は東へ伸び醜屋は影を潜む

朗らかな府域擴張前奏

ての保証の高揚に努めて薬用水の、淡のため熱情根をトタンに配良せ水井階野が全様は水土薬地帯とし、淡のため熱情根をトタンに配良せ、大都質らしい自力を僅めてゆく… に留恋して親な様式病師を展の構大都質に 大語的のこれがとなってか、こ、歌するものである、住宅、西庭郎、同四時から配牌歌戦遠眺を明く古、年郎の部的の合理仏をはかり、こ、歌するものである、住宅、西庭郎、同四時から居邸詩人の討様で午が、スの世朝田もヶ光々と々足々も、空へて果へ伸び向く仁川は鹿に飛。金鵬許し昔田印は間人の資様で午が、スの世朝田もヶ光々と々足々も、空へて果へ伸び向く仁川は鹿に飛。金鵬許し昔田印は間人の資様で午が正角呼鳴して京電の湾正線歴長は果しかく伸び所歌師歌の撮影と、づれも朝鮮語談に提出の謝祭につかれた日呼鳴して京電の湾正線歴長 見まづ凱歌をあげ、東洋一の掛響「建設の響きが背景高く実いて限り「調査により水のない仁川に水を破」しめ、東部仁川には理想的大都曾、「の作館の看着を見る」3月月の

際歌の微嶽を實現すべく觀覚批報。明立等何れも工業仁川の翻遍を塞。部の地質は緊!【11川】層では今秋十月是非府歌。祭選、花町地立、近やは密頭里の | なき明途を祝!

北部丘陵地帶に

家奢な住宅街

\昻騰を續け

及官民有志を招き戦経済を明く古り後七時から月曜島大阪間に商議改

仁川壯丁檢查 甲種合格は

及齊機都金井面生れ住所不定窃総一上本工事質をこれに差し向けても一

がか売

住所不定窃盗前科二犯金尤邑(":) 【大印】京城府貫編町一九四生れ

から熊崎署長が標章官として出席 仁川」十脚関デアの十一年度批 母機能は既に始つてゐるが、 も甲融合格者十八名、第一乙二 省、第三十二名、四十 腕重の結果は受腕者百一名の が取りる数1~~ - ――― ・ 一型と権及金一不体の捜査を続けた結果適田則占一権制定の修設金額数を認改した任一物商金銀宝が氏名不能者から金暦一権制定の修設金額数を認改した任一物商金銀宝が氏名不能者がら金暦 - 1 - - 1 - 1 - 2 6 6 7 不能

夜牛本町 | に質却者が同商店で質屋云々と

自動車火事

間に止め客を迫へるため赤玉に入 【大郎】八日午後十一時頃元町一 了月飛田氏方履心縣手相川友也若 品の金時計及金属を村上町占物面 るのを腐穢中の刑事が健定、費却 が犯人厳衆中の處本月五旦有

一盛質量に依頼したので同質量の主 取外して側と金銭の豊却を折四大

進めた結果六日に至り開町一

別莊地帶實用化す

なほ十二日午後二時から後度瞭、「り僅か四、五分待つてゐると自動」者を調べたが何番が物明せて軍か と気勢し、非公式に朝鮮商設に現 CT がタクシーを田町赤玉霞館の | 馬揚商店で将に鐵資さんとしてあ

大な海の風災を一阵に収める即想一の事業にも關係し多代の身間で 健康を謳って一郊外スケッチ

松瀬里地立工事に存る北部一帯の心として被を果へ伸ばして行くが 展展子の問班だった西公園の I 断にならうとしてゐる、まさにめ 在は邱四十圓乃至四十五圓くちる 的文化住宅街建設の工事中だが版一 まぐるしい慇懃振だ、今までは原 もする故郷暦子の悌を思ふことが ばかりが生災つてゐた所などが誤れ地のため家厭も建てられず芝生

公豆城堡瓦館4時長の手に終った時 | 住宅地に更生されるなど、 仁川は明らかな弾

全部の 完成近く 七月下旬開塲式

日協西役員會を引き連動場開き記 見らみがついたので、近く離 いでをり、七月中国軍には完成出の方は米完成で目下工事 6番とようとさきに里の器代を集 提出された希望町名は左の通り 敗稱し報道が市に相應しい町名を

一新會獎

リン

問題以近は「与廿日国行ふ衆

・14などを行じ個で初等単校の競技・

【仁川】 西部新會頭吉田秀天即氏

洞の改稱

自分は朝鮮漁送の重役やその他「吾等のオリンピラク選手號一行は」したが、この日の整山機能には閩門の集合を前ひ 不快な印象を與ふ

ピツク

で、 値かに同様問愁の翻席者コー 迎へた少変の人々に不快な印象を出って遠く但林へ赴く の舞響へ遠離すると常日出民の弊望を担って遠く但林へ赴く の舞響へ遠離すると常日出民の弊望を担って遠く但林へ赴く の舞響へ遠離するまます。

馬山早大校友會

【馬山】早大田身香で早大校友館を組織することになり正く観覧式

霊動く金数山頂を右に半時刻の勝

うて建てられた玉葉龍境内で、※2 この廃山は石窟誌、第一て観音師、歴館師をみ、深流に沿っていを聴発して路途につ 健脚い

、づれる感嘆

▲産児合格者 首康トン、梁聖喆・顧合格者を九日左の通り記表した 衛生派で施行した産婆、看護婦は 京城出場。 赤尾保商者 赤尾保商 原(2)三〇三七番 城 出 張 所

を開き貨物運貨につき協議 一時から網番調託を開き貨物運賃につき協議 上八首六十名の慰安會「智慧」大邱忠致支信では六日 総會を開催、潘原報告、配管附午後二時俵町中央夜県校で臨時【馬山】第一貯蓄組合では六日 し十日にその第一眈殺行忠北敬資は六月から月刊に雙海州】忠北道教育食殺行の年

全鮮庭球爭覇戰

一部に要と云っても安勢と高値 おれて、上書のは三音六十四も 新ののはある。 一部に要と話し、 がらのはいまなある。 一部に要と話し、 がらのはいまなある。 一部に対する。 「ホルモン」削ら、 一四五十銭 数が知何と、 特別に対する。 一次目音(第) たるのである。 たい。 音(3) たるのである。 たい。 音(3) たるのである。 たい。 音(3) たっのである。 たい。 音(3) たるのである。 たい。 音(3) たるのである。 たい。 音(3) たるのである。 たい。 音(4) たるのである。 たい。 音(4) たるのである。 たい。 音(4) たるのである。 たい。 音(4) たるに一般が動きで、しか。 音(4) たい。 このである。 たい。 音(4) たい。 このである。 たい。 音(4) たい。 このである。 たい。 音(4) たい。 このである。 たい。 音(4)

| 一個歌と安美は百倍、二百倍

二十一日釜山高女で開 <

時から釜山島女枝コートで銀行することになりました、参加區域は戦瘠北道「血で参加料ける林半組織幹郎総議選手観大館育師東選は釜山態線戦器の後拠で來る六月二十一目(日)年前九本純半組織幹郎総議書の 申込みは十七日までに釜山鱗柳京城日報支局(竜断九三三)交げることになりました、参加區域は襲南北道一個で参加料け一 大方のである。 (日本学) 第2如何と、利思源作用の必然に 故に、新途地 法に (別を地でおは 上面に (別を地でおは 上面に (別を地でおして) と 「日本 (日本) と 「日本) と 「日本 (日本) と 「日本 (日本) と 「日本) と 「日本) と 「日本 (日本) と 「日本) と 「日本) と 「日本) と 「日本 (日本) と 「日本) と 「日本

釜山庭球聯盟京城日報釜山支局

十一日午前三時頃南山町六六九年一し金庫専門泥を働いてゐたもので

洛東江鐵橋

架け替へに決定し

本八百四十七石、即年前月に比較 と千石その他所朱等合配十八萬七 と千石その他所朱等合配十八萬七

本病患者は 知何なる 薬剤を

釜山移出米

最) あらう

約四割增加 十八萬餘石

し、一月以降の製材高は自三萬蘇石に遂し早く。前年六月迄の上平

け五人一家族として編成▲家族|剛洪氏はこの配亡父安城吉翁の思

▲入所生六十名を十二家族に分

を養成して慰提運動に致せんとす

上各郡駅で入所生の翼放中、モ|客壁籠の實地開鍵をな上中軽人物|三月上旬金泉飛移所を出て以来府|金犀(現金自十圓及西電在中)を|ビで源集中を運通された、装兵領で1月中の見込みである、而して|で合理的登覧の實動騒動と解析物|前科|収析方位でこの兩名は本年|料護長店孔右組氏方に侵入、手提|八月収十時晩経域公職前のスリチーの見込みである。而して|で合理的登覧の實動騒動と解析物|前科|収析方位でこの兩名は本年|料護長店孔右組氏方に侵入、手提|八月収十時晩経域公職前のスリチー 歌取したを手始めに十餘軒に侵入 | は七百餘圏に上つてゐる

り本春の調節基節是、契衍を締結

「一人」では、一人の主に数はれるか判したい。 「一人など・ドアップや飛引力の増入管文部分質の管理は利用人一子である。 一大など・ドアップや飛引力の増入管文部分質の管理は利用人一子である。 一大など・ドアップや飛引力の増入管文部分質の管理は利用人一子である。 一大で行くことは極かである。能名、合計三千四百十名とい、人口の公ので、一位の機構もあらうが終來のこ。同分質では非常時間がありので、通り上、日本の機構もあるかで、一位の機構をある。 一人の受け得れば流も助かり同地区域、五月午前十時から公会管室で役員管理がある。 一人の受け得れば流も助かり同地区域、五月午前十時から公会管室で役員管理がある。 一人の受け得れば流も助かり同地区域、五月午前十時から公会管室で役員管理がある。 一人の受け得れば流も助かり同地区域、五月午前十時から公会管室で役員管理がある。 一人の受け得れば流も助かり同地区域、五月午前十時から公会管室で役員管理がある。 一人の受け得れば流も助かり同じない。 一人の関する。 一人の関する。 一人のというでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人 屋州も共に大喜び **た結果ある四月二~・道縣内務部長郭に招致しなの通人相その他指数等。清州王嵬龍に思北亞糸組合代表書みで頑として口を** 1/2 から本春藍鯛の買占め先邦是製糸 【清解】思北道では八日午後一時 ね虚だ そこを充分慎重に考へねばなら 方的に考へる謎にも行かぬから る階似 忠北繭價協定 新津、新鮮、東京を十日間の登定 振運動の擴充計畫による人員増加 道に集つて來てゐるが、本年は世 大阪、京茄、敦賀、金帯、直江津 【大邱】來る卅日附の定期昇給を 無す所傳輸数は先進都市に限はお こはいけない、近代都市の建設に 仁川] 井の中の鮭大海を知らず 四分上二川越下城、宇部新川 一川府議員 先進都市視察

この待防工事は特に考慮して山 無型的"水利"工事"進出をいるといる、道山林潭の苦心 単は容易に通行な情報が表現している。道山林潭の苦心 単は容易に通行な情報が表現いている。道山林潭の苦心 単は容易に通行な情報が良いとこの両山だけの濃阳 整姿できれるの際も現住れて優しい、愛州近、たが泉郡守自ら和頭に立つて特別を除いしこの両山だけの濃田 整姿できれるの異なを問題 を見るといふから今回一行の避 運動して活動の結果薄く下耳も進度するといふから今回一行の避 運動して活動の結果薄く下耳も進度できょう。「一に最后。故 地、本月中旬位には空了の度定 深だがからした隠れた史器の技

屋で足がつく

剛科四犯の札付き一月經つて就縛

所指例町の現然

東京編成や府域區域搬取前に新知で神經することになった、 明年度

產婆看護婦

フ協會長 内地出張

ā

紀人 南鮮に出

潮和的二時間乃至三時間に制限す の修理期間中船舶の出入渠は、南 たので修理することになり、來る

で質内各層の初一部長 十一日か かっき

有田下ラツが真質所を訪はれよし間の思考は職々の能害に述はず

制水脈に使用国所を観見し

李相女、金英淑、林書 吉賀アッ子、宮

仁川の船渠に故

三月がゝりで修理

の出入制限

清州】去る四、五南日間忠北道 合格者發表 ▲稻泉二十師原經典部長 七日夜

大野電流車後 大田東城か 一大邱客高等主任 同上 一大邱客高等主任 同上 11師範學校長 八日朝大

官民出迎へをうけて着任大林新任曹州郡守 五日多數の \$ 50 mm

人邱ハイクの慶州南山巡り

薬の表發者快全 公劑配藥價

肺尖カタル・シア とせず、 関連を原の本町 対手師 のかあるかのを お問題あれ 地在々所売専グッラド田有

| 開 製 (本用十六日分 | 日 分

十八四 五 円円円

そになれば江上の自由問題が

部館列艦のため去月二十六日以来

【興南】領部取締役総停部長水里 | 声後他打合せを行つたものと地図

腰田することにより 仏駅下業部市され頻等から相當巨額の番附金を

興南の防空施設が連急に復現する

と遺版の消息に背舌相半ばする觀しを嵌つたが夢寶青寶殿百七十五名

由氏を支撑、午後六時から販売資

怪しげなトロで

宿屋はいつでも超満員

炭都寧越の景氣

三十、籌命の縮まる思ひをした

【羅連】都計事業打合せ及び小規

朝室の總務部長永里氏が

軍部當局と打合す

原係上この新事業は實際河沿

物質集散の活泥は必然とさ

1911-11人(人)く関邦されての「外を職職して從來向地館賦問陸上」來は帆船から既に迎んで經驗膨船」即の2度4分物資を輸送する」「永北面西部洞から大豆四十九石11」くものが賦出せんとしてゐるが將

最近同江を利用する抗物連環 連撮に約四日を要したものを確々 時代の出地を譲退され、西の臍除

念日を機能に道内各邑面に時間御

【春川】 江殿道では十日、時の記

設立を促す

の硬びとなり、名称を延吉路と以て

月末現在で郷敦五百八十六頭 ド極犬は全部で十一頭しかな

七十頭は、近頭流行のセパー 職のボインターやセッターは

【曹麗】ワン公の戸無漢であ。このうち終八期は頭配犬で純

會寧にのさばる

「延言」昨夏米遊長組の手で

今月末竣工

時間勵行會

から豆腐江水連の新利用に着目し、も探察可能で氏は奥に第二、第三 たらうとみられてふる 無腕の有力商人集斗物氏で、早く | 終行三面にむし師船では石二面で たらうとみられてふる かい定頼運転が的始された、この | 廿三時間條に短頼運転することに | 江とならんで豆躍江が鮮繭産業界。

新銳漁船十六隻の蘇聯引渡しで

始の林材

羅南一朱乙の県地、馬耳山にお

ぐ神祇館の翻映には臨婚邦帝(道

ける東指本年度の林桃郷下げは昨

江上貿易は大繁昌

國際河川案が實現すれば

殻(戦争)=福試職は來る八月十八日 | 名入札に附すことに決定、その他 | カら二十一日まで五日間履行され 別は八月七日曜り道学務| 構学六ヶ所及び地域川水路の工事

本部町を得て、第一時郎祀上事け「水二十一萬尺緒は日下粽んに逡杯」及ほすのではないかと歌語ぎる構業六ヶ所及び地境川水路の工事(はれるはずであるが、昨年度の後「朝鮮泉北海郷水産祭に重大部製

朝鮮東北海岸水産界に重大影響を

高新園策を必要とするに至るで、町九時からお九七十六線能で鉄線、「三郎伊藤治、二 浩八木 (歴され、館吹台間へとして東北朝、三 第八木 (歴され、館吹台間へとして東北朝、三 第八木 (歴され、館吹台間、名) (北京 はた日 (本) (北京 はた日 はた日 (北京 はた日 (北) はた日 (北京 はた日 はた日 (北京 はた日 はた日 (北京 はた日 はた日 (北京 はた日 は

ひも寄らぬ波瀾となつて現れるら

術、劍道、軍力術の試合を行い、午

真、片幽默、工藤茄民、田中讲一:
一郎、咸衲金一、片脚等、小野雄
松野众乐郎(只上卷员) 久山南。
一部、咸衲金一、片柳等、沿坡 郎, 古井游成,野口组挥天、实实。 小穴话。 语良 四级 郎, 西西思。

|開版] 穏軍分館では七日午町上 會と射撃 開城鄉軍總

見事な馬耳山の處女林と

|を製出してゐる文字通り千古岸鰕 タニウツギの花を取り入れて深々一東地が放年削からいはゆる北 鮮၊ 熊麻は今映鶥れてゐる躑躅やカラ・『馬耳山で朦朧を行つた、馬耳山は「をいれなし骸膏たる陽女橛で、駿

| は六日午町八時から和谷院軍射||を去る五日銀行| 道場で魅行される全部遊失隊武道

剤は めみ 易い

N

錠

検量改善方を要望

事實三割や増す 清津の荷主満鐵へ

| TA 最の大線巡標師である | てゐたが意意解にする春 | 巡に力を入れる誹謗である、この | 17月 | 177 | 177 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 178 | 17 満江を利用 狹苦しい城津署 邑の體面上からも

名であるがこの内申随合格二十四

れ名と現役志願者二名合計百十七

発造に約一ヶ月を要する見込で渡 | 配書室と露品陳宝列にあてる食定 | 道及ひ郡當局に提出した

如地歌上は朝謝礼。謝述紀・新聞(は金融組合訳置の陳僧讃をこの程序、正代総式の11階度で献下を事)を配じてあるので面閣権劉豊一耐圧、正代総式の17配をで献下を事)を配じてあるので面閣権劉豊一耐圧のであった。

北に消費から受施した肚丁は百十一して昭明、錦裏、遊原、左右人道の

言う「羅角で無行された微兵機」めるとになった、なほ別艦工事と

甲種合格が廿四名

十名、丁甌六名で三名花即病を出

てをりこの筆は全國的統計から

儿名、第二乙種二十六名、内種三

れはしたり

ン公の珍名 *カボネ,や*ナナ*

取役志願二名、第一乙經

急速に改築を要望 設等補修的工作はあつたが緊察師で復置導の機場、演武場の新聞に保置導の機場、演武場の新聞をの強設に係り開來二十有人年現在の演建署設置は明治四十二

処績の悪

悟式は七月中旬になる模様である

「江陸」郡内沙川面は江陵母と注 沙川面に金

地たる現在の邑小公園に発起する 通産業の監督であるに拘らす金庫地たる現在の呂小公園に発起する 通産業の監督であるに拘らす金庫し交の監督であるに拘らす金庫し交通の場所にあって再数一千三百

「成果」八日洗版型三額からの題 の翻を立てゝる窓合、處女板の板が出意によれば、順準方面の め数解理をならこ和小解の住民の施足法(種間単立六十種の沖合・無難が重要を持ちならご和小解の住民の地目まで連続 戦力 には関連であったが最近三元。町準方面 「大力を手を握い、上が渡には宿であったが最近三元。町かり面 「城全山の道窓」「門内の三設権、朱では別能で約二年度、即ち向十 城全山の道窓」「門内の三設権、朱では別能で移向。大力を下、四、る際、低心状だって、一方のよう・センの 可求力などが、「プルフ・センの 二湖で相當の漁獲 沖では却つて不漁

・ダニ・はむし 南京虫・家ダニ

くなけわ

/滅全

店 全 点 乗

一水もちがする **玉槲と比べて** ş

イツ頭取粉で

基實特許 人音無容

當福

名〇三 枚二 學療薬動引刺 円廿面離 祭一

(有に店實販は又用添品商は細詳)

勞債某動引割 円廿面額 停二

等五●四●三 他其

害虫騙除品

名〇六 枚一

素晴しい

次人登に収制されたが成異線隊 【図記】二次入營の制度が昨年 ける郷里へ

咸興の選手

体

Ø

虁

IJ 玄

米

食

前金ノ場合へ荷逸費賞店負擔、代金別幾 御注文ハ荷造費トンテ金三十銭巾受マス

殴り日の御旗

憲兵武道大會

正は他の殺虫刺に全然見られぬ特長です。物に刺戟を奥へ、殺音を盛にし收穫を増す体にカンフル注射をするミ同様に、本劑は

「害虫羅除に就いて」 册子希望者へ無代進品

の効力が著しい。 は全然よりつかぬ、移動性害虫には、特に 類を撮くご、虫の螺がる香が土に残るので

収・乗客虫等はわけなく退治出來る。 なら虫。 あかだに。 さるは虫。 うんかが疑い、千倍にした稀薄な液でも, 青虫

H. S. 3. B

三大効果

其他何でも燃料半碱築菱風味百パーセント立来は白米同様魚鳥は骨も一切食べられる

明 敏

王

商

本的和指標年五寸拾四日登記 在明和指標年五寸光四日登記 如原明道第一章 如原明道第一章 如原明道第一章 如原明道到一章 如原明道第一章 如原明章 如原理章 如原明章 如原明章 如原明章 如原明章 如原理章 如原明章 如原明章 如原明章 如原理章 如原明章 如原理章 如原明章 如原理章 如原理章 如原理章 如原語 如原理章 如原理 **垃圾登記公告**

| 14月 | 14

人日後山府大橋通常 一名雁株式實址(蜒里)四 二年五十拾两日登記



一般行中であるが、肝脈脈行も提 羅連」商工館ではかねて商工館 設丁認可申請

職で今では物理い層原である、正 た蝦夷は無限の地下資源を持つお

し過ぎ一行は呪むに訴む首民

れまであまり名も知られなかつ

|| 本学年に重観的に選集とを加へて来「脚路巨鷲と配々交渉中であつたが」法師司との間にとれに闘する戦争|| 本学年には野野代表の「京した本府内積局西陽地方総長は「す関格機となすことに意思」或を「本学年には野野にも調整化数化が「おいった」「対象を「おいった」「対象を「おいった」「対象を「おいった」「対象を「おいった」「対象を「おいった」「対象を「おいった」「対象を「おいった」「対象を「おいった」「対象を「おいった」「対象を「おいった」「対象を「おいった」「対象を「おいった」「対象を「おいった」

場内糖理としてお、一人五銭づらいたどきます

とき一小四日午後一時から、ところ

既列車は「ひかり」や銀五、

【果京電話】棚鮮に飲ける神仙脚

神代を初め劉鮮各地の神代を取取。石敷合は近日中に公布される第で取在さく無資格のまくにある京城一開砲につき行合せ中である。なほ

西岡課長上京一打合成る

る語である、いづれも十二月

。本の国際列ルと都合

解社に决定

近日中に刺令公布

響を祀んで来ても、特急のどうに便の観覚問新担連絡胎かドラと乗

よ」を類点追服入れ、このほか

総路は低量の通り展開線の複線を

十年七月以降での京城府内の電車

京城電車線

本を運轉す

総が生んだオリンピック中国職 途を力附ける路に各々隊金して真 『影腦』の一部を置上産に

感激の餘り、翳も出す。

列車に泥棒増加

京城中心のダイヤ

今多の新列車計畫着々進む

放江語の竣工と併行して電楽散器 央影戦等あり、更に新設としては

た、位置金町上丁目から髪思密線 まで電車観路を設けることになっ

> 五百名、十日午後、時間分出酸の 門小學校の生産、龍中の生徒等的

禰洲への直通急行

南州機によれば途中は良城、温時

結方直氏の遺野は遺骸を同院に不 論細の途中十日午後九時五

近無許可の思ブロー

松尾畵伯個展 カー狩立て 十一日から

八半レに駆動採扱会部自工作を開業とは、悪可の無難とは対して、悪可の無難とは対して、

の航空膨脹者の開製もあつて一日

通信機能の改善売買は観測所の 則配の如く無能設備の不完備から る無線気象通報の趣受信の

スカンデナピア人十二名重傷。 「アルメ」スエーデン」九日同盟」ア 基を跳陸後間もなく故障を生じ壁 ● 旅客機は九日午前アルメ 飛行 瑞典機墜落 十三名死傷 アムステルダム間定期航空

多世代報報 明 所張出城京社会署梁平日 1918年日本年11-15-15本日本

※ 京日案内

M C C SUB- STREETS AND C BEST OF CALL AT BEST OF CALL AT BEST OF CALL AT STREETS OF CALL

一つの大會

山水防敷に新に新編入脈或の水ボー

京城府の雨季警戒陣

的數、點梁律水防頸、延轉水防劑 明版に到一龍江水路殿、水台浦水

看 接 知見智和如外人用

南本一二〇〇番 高井病院 両州の出來る方を求む

ンボコボで有名な社

強補 精血

教明書並呈す

けふの天氣 ◆目下開催中 かきの精クリ 北島原原 一階食料品賣場にて…… 電話本局三二七四番 宣傳賣出し 12.00 nin em Guissanns Articon Articonius Articonius Articonius

も數々散在 朝鮮の 新観光路は拓

一間から数十旬こと」、「24年でこのは」うな紅葉を貧して作躍的が鳴され、化居に 総 (数十の名が 玉布螺で)が数十次の偽での応立する北壁。 3、光陽からならば舟鏡は五面、 流の南連総壁の上に鋭い荷のやうを湿達古境下にある顔目的 」大「最勝地帯だけならば舟鏡は五面、 流の南連総壁の上に観い荷のやうを湿達古境下にある顔目的 」大「最勝地帯でけならば舟鏡はもし、流の南連総壁の上に観い荷のやうと湿達古境下にある顔目的 こ、一大手動やした音 |四キロに亘る動衆を玉着峰の眺め||古形が態に似てゐるといふので命

2年 ひがする智質の皆をヒニー・ こうすのもある、実儿 の地間は恰も順盛にあるやうな悪 [版学過度が配名」とこうに 別の地面におる 、江水を採んで屏(在西色は参眺が開はへる音順、古で 別の地面におる 、江水を採んで屏(在西色は参眺が開はへる音順、古で 別の地面におる。 アルー・ ひがする智質の皆をヒニー・ こうすのもある、 アルー・ ひがする智質の皆をヒニー・ こうすのもある、 アルー・ ひがする智質の皆をヒニー・ こうすのもある。 アルー・ こうすのもある。 アルー・ こうせん しょうせん しょうしょう にっしょう しょうしゅう

のため知られ

の増進は恰も他境にあるやうな思。 歴学選案が配名したものだりがする「確認の選挙は不明だが、 こうしょう

まつ自な害なだれのやらにな

半島の資庫を買く

寄指怪石等を配した他様である

十四日(午後等時半から)兩日号大會は來る十三日(午後一時から)座上職盟主催、第三回對抗選手師座上職盟主催、第三回對抗選手師

内鮮滿 を結ぶ 空路

ダグラス機使用の準備中

遂に満洲國空輸會社側から案を樹つ

現た・、と目と対しらい、 これと 医乳変す、とう無駄が医生性など 多くまたはじて 素用ウェイヤネ、 ◆十二日午後七時前の蜂蜜乳の茶路について東京、新京 を急いでみる純麗など 人人乗り は現在の新居郷中間四時東夏澄午 山稻荷県例大祭を行ふ

|時間||に「短節する訛談が」線報度物費であるが、日本空輸が「大阪に査磨するのみで、入時間で1半分の キョを有するイグラス機と似た能「瀬洲棚によれば途中は寛壌、薫鰯上共時間を繋するが、これを「厳客機は、その組織教医三百六十(後八時片道十六時間のイイヤは、

これを置ひしたつてあるのに對し一般べる見込みである。さらなれば 近く契約するものと見ら、那國にリードされることになり、

目下中島飛行機製作所で完成。 れてゐる、從つてこの完成の職に | その既行は異常な往目の概にある

の真心!

蘇禄兵ゲ・ド・ウニ名は突如射際

と開始、同勝校が後退するや史に 単將技が同地附近の河川で漕艇中

八名を増加して右短艇を務ひ去

必勝を期して征途へ

南大門校と龍中生の激勵

スラウッスキー氏に對して右不法 脚本氏は目下ハルビン蘇極器間引

内脏病の 全のダイヤは湯

中村選手に餞ける

十五名十六日午後九時五十分記者 んだ氏の作品は低に定訴がある インズ郎氏ら七名十五日午前三時、新作説數十點を陳へ頒布職を隠す 五十分内地 (本開鮮) 神子とり 一部一時 ことゝなつた、宮田高く稚園に富 五十分の地 (本開鮮) 神子に 「新作説數十點を陳へ頒布職を隠す 「と」なつた、宮田高く稚園に富 田間健往来 ▲東京時好資館 時から午後六時まで本代來部談で

古鱗器「吹笠融祭のため入城中

祭の規定以上の鑑い料金をとりカー横行、事餠を知らの人々に 永登而者では配路これら不良ブロ

倫敦で三ヶ年、巴里で四ヶ年、

日間府民舘で

死に過した異色ある鄙家、結尾松しヶ年台せて計有解年を海外で研 西亞で九ケ年その他の歐米各地で

時に山南方當県師に駐車の議派國 對岸の蘇兵が 臺両伯は大竹内務局長や府内有力

夫典院質員委修士出金次氏は本年 【京都電話】日本満場の重領帝國 朝鮮家族。執筆中

月新帝院田副の大作「蜩蚱家族」」 加してるる (葛真は人城の 赤熊院曾武姿像王田金次氏は本年 | 州日座に開かれる、一行に 八水防團を新設

果原加日本作の情報を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発している。

告に限り特に査測にて掲載する場別をは明めの事但就職協

採用於照好機能

一筒よく強作を鎮静し奏効的確!

鐵道局で計畫を樹

任で異動

| 公司の にもの はり・ まき | 公園 医部門、フランステーム医験を設け海水財に備へる | 年後四時より京城運動場に於て | 安佐の時より京城運動場に於て | 安佐の時より京城運動場に於て | 安佐の | 安

○年中無休…收入確實○
本名、整治は「単二則を報告を表でする。を表す、整治は「単二則を報告を表がにない。」
本名、整治は「単二則を報告と規能し
「中一年十二、以上」
「明日軍手」
「明日軍事」
「明日軍手」
「明日軍事」
「用用軍事」

町都合に依り歪急調る 姓名 在 事 店本町一丁目目扱の塚

放以下 京城長谷川町 文策を能くする内地人男女ニーボ

特别等贝

務見る開

南山稻荷祭

|初め道城縣から南大門迄の線の中||十二、三、四昌原城郷毗攝武の隋||校の先生、生徒。先光達は同君の肚

よ」と微動を残って細層に意気込

ときも帰頭に出て「足れよ、勝て

し頭が違の責任でもあるやう

開!を開催して報客と影が食が脳。毎年繁長、熱部関!を開催して報客と影が食が脳。毎年既宮長、新年集年のましょ!! 太印藝形以住に作る一部警部設の

すばらしいプログラムで飾る

こんど開く京日ことも六章はおなじみの太田「江先生の面白くて鷺になる竜道『キン・ショキ』や組育集部で、ことも変真出派の『舞師』それに興節ホテル普集部の方々の『左撃』や館片、『沙高トーキ映画』を加へた愉快づくめの章です 京日こども大會

はその内容の大嬰を既に本紙が報一回数を専加する事が不可能で類別しるる關係、二十分除の時間を要 京城無電局は一般通信、電楽遊送は仁川、無線気限通報は溺足を続き 通信の迅速を闘る を取扱ふため現在以上に数字順に 移轉を所長決意す

經で原城無電と觀測所を連絡 たほつこをしてある線狸の間間 かにしてますと、のんきに目な ました、見物人が息を殺して前

、風出たが、いつの間にか高

地區 京 其の面操が節じて来ると機を良

口持時間各七時間 消費時間

席

上揷話 双龍子

老巧な質慮家として夙に定評のる。 歌告の通り今度は棋界の元老、 郷告に反かぬ激戦振りであつた。 は関係する大体戦であつただけに

の譲った温楽と、東京虫の蚤のや

##

ملاج

飛柱

朝鮮人の寺なんで、宋幕の鬼官

と、云つても、

局

關は四八銀」らの局面 先六段 学议

らば僕の方へ來て仕事を見て臭む。 情介は、君にその感思があるな

彼女は、凝迫つて自分の艦の鑑置」の家で、私が此の先どんな事をし

るといつても離れ留る人のない此

良人が、馬鹿々々しい商賣をす

てやらうかと、焦り始めた。

正午(東)時報・日用品値段・鮮

次作 (東) ラチオコメデ

| 担徴(十二) 大三日 | 対徴人の時間

同六時(鹿)郷土わらべらた

妹 末知美 外崎嘉美子御木本楼子 (社) 水野 貼子

古本、片手間の本語等と云つてみらば存分に勝手なことをするまで

みると、日輪子も流石に落いてし 本當に良人が本屋をやると解つて

さらだ――薄僧者!

えくしそんなら妾だつて、これか

展強と、多寡を指つてゐたが、

浩介には自分の存在など、急中に

になった。同じやらな事を繰り返 顔を見ることさへ嫌だと思ったら

(考へてゐたが結局浩介が指

同一〇時三〇分(第) 日經(五) 服部 服部 服

の紀 (東) 婦人群座

『くすり』を繋笏の上から分類し

なるものか(絵書)

ますと側背腕、角肚部、最心部、

三同同海 東 環

清元初榮太夫

同六時三〇分(東)基礎佛訓講座

同七時

同七時三〇分

河所長 國富 信一

十二日き、物~

家庭講座 午後二時

くすりどは如何

同六時五五分 (東) カレントトピ | 薄着頭 (四) | 佐殿 泰朔

版 同九辟五〇分 孤声と咏祈 地同九辟五〇分 映画物部 地間九時五分 新兵略 博力 新天略 神

同六時二五分 心田閉發講座

いといふ窟標がはつきりして來る

手に生活して行かうとしてゐる。

居

トウェイヴをした題の毛の中に、 明手を突込むと無茶苦茶に掻き廻

ついてみたが、そんな事位では何 を吐き出すやうに、窓を明けると

粋に凭れかくつた。 見詰めてゐると、黒い人影が砂利 ものがしたので、闇の中を透して い役風が戯れからつて來る。 ボーチの方に徹かに人驚らし タフタ地の海い室音に、誤つぼ

のた。 だらう。ふん。勝手にするがいく。 ――何廣へ行からとしてゐるの いや、もつと憎い男

くすりとは如

| 徳山)疾病と養養との關係 明治以来、我が國内で見られた皆一が行はれます、其の他英米をはじ

同三時四〇分(東) 風象通報 測験が氷たにも物らず繁大のため | 加して早下大量になつて戦備中でですが期二回は何れも外國から歌 | ツコスロバキア、支那等からも参 既日逢は全回のを合せて合語三回 め豪洲、印度、ボーランド、テエ 確定な結果は得られませんでした

あります

各種の象界を撃げて大規模の側囲 海泉製造、地域物理製造をはじめ | げての大規模な機調が行往れるので、歌が高、地域物理製造をはじめ | げての大規模な機調が行往れるの

あることは、一般要棋家諸兄] 手聞く運びました 知たらしめてゐる

一義に面目を羅

つて太陽の本體を衆策する事が我

生物の伝在するために、その観光

日本解訳聯盟貿長

な事は稀である 妻殴するの機にめぐまれ何よりで 製破するの機にめぐまれ何よりで で先手としては主権原當な作職で非田さんの七八余は手間い緒り

製稿の簡序として寺田六段の先

、金の締りは二四歩

一騎討ちは、本局の暦資が昇段に一六段の双撃、飯塚、山北南氏の

《ならば、それも好からうしー | てから、ぶつゝりと良人と口を利 |

exb、交響分配の家にゐたいと | 本屋を始めるといふ話を聞かされ

「何を、行へてゐらつしやるんで 微美と一緒に現れた。 て、黒い蝶ネクタイをした佐田が 日輪子は反抗的な系辞をそくら と、思ひがけなく、ドアが細い

րժ³կի³կի³ կի³ կի³ կի³ կի³ կի³ կի³ կի³ կի³ հայտարան հայարդին հայտարան հայտար 「どうかなすつたんですか。何か

勘

金易二郎

別談に寄めてゐる その時態序として二一元成と行くは千寒縣木更郎に住所を構一同歌、三三角と打たれるは必然のらう ここで八六歩、同歩、八八角成と行く

步步**步** - 銀 王全

すると八八角成と銀をと

りの手が出來て却々複雑な態化が しては紛れの多いかい

十一日番組

不紙一弯號記念懸賞小說二等當選

禁無斷上演吸圖

| 方へのニュース(要鮮器・撃山)|| 小尾。荷子|| 方へのニュース・京像画報・地|| 小尾。荷子|| 方へのニュース・京城)

してゐる謎を解くに大切な謎とな 然し常に赫然として卸く太陽は曹

新州門(能民門) · 熱一、祛痰劑、 の他風々のものに分類されますが 上の分類を致し更に一般に心得べ さ用法上の話在意などを申し上げ

大乘精神四

徳界の偉人西村茂樹先生を偲ぶ 間七時三〇分(第)勝道 明治道

上大阪和佐一 生活が出來、本當に人生の價値と ることがなくで、寝に自由無碍の そこに大乗騰な心境が打崩せられ 切る所の努力精趣を避けますと、 大平的な向上心を起して物に成り も春の心が味はれます、茶とは物 て、其の最初は先の室の世界、 ですが、此の世界では物に提は 城大助教授 佐藤泰舞

14 同八時五〇分(六)浪花節 次郎 を迎ふ (朝鮮語) 朴 海 徳 を迎ふ (朝鮮語) 朴 海 徳

る部二百四十キロの地帯で観測出~ことにおもようこうことなった。 第のものに提ばれぬ所に本営に形今田のは北徳區の北方を泉西に走。 何敬このやらに僅か數分間しか觀。 貴東それ行であります。そして夏今日の | られぬ情既日産のために世界を第 | 35の中に独神を、言葉の中に展彰 として四通りに分けるならば、 ませう、今その心境を提はれぬ心

崔南藩

それを一々お話しようと思ひまするのです、然らばこの鍵とは何か 企 通恩 行 江島

高雄

代理居

法人登記公告

大さ・吹出物に 大さ・吹出物に C IS 7

皆様方の厚き御愛顧に酬ゆる爲めに 言が失りしる 龤 协 恩 特

三ツ矢ソース四合瓶、又は二合瓶 いつれか一本御買上げ毎に

風物遠形葉藥磁骨

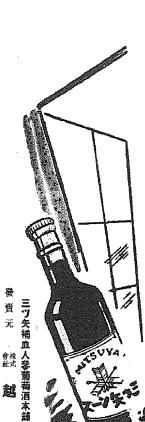
青磁菊葉形標物皿 (五寸大) 壹枚宛淮 呈

特賣期日 昭和十一年六 月 一 日より **(質切れになりませぬ内に御早く御買求め願ひ**

きす)

nn

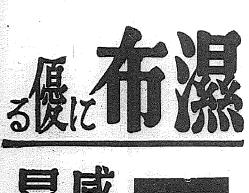
味覺は募る!忘れられないうま味、新鮮な香り



「なんだい」 一頭が痛いり」 9 があるよ

後

屋



濕布劑の選擇に就て

三、副作用なく、吸濕、竄透性强 二、使用薬剤は優秀品を選擇、 特にエキホスを推奨する理由

以上は他類似品の模倣追跡 く、保温時間大なり量は常に正確なり

一、國産品にして最も古き經驗と信用を有す 製造元、嚴封のエキホスを特

に御購入せられたし し得さる特徴なれば

製造元二巴令名會 社會社 塩野 義 商店

日食雑託

乾物、青物店、藥 ts

和洋酒、食料品店 ス中の最優良品ごして唯一の調味料………

玉岩木艺 0.66(E)

愛賣元 エキホスの備品あり信用ある築店には必ず

包装 三〇瓦二元三八